

(8 月 8 日) : VN 指数は 975 ポイントを超えて上昇

大型株への強い買い需要、特にビンググループが市場を牽引し、VN 指数は 975 ポイントを超えて上昇した。

VN 指数は 9.31 ポイント上昇し 975.24 ポイントで取引を終えた。出来高は 2 億 1924 万株で売買代金は 6.1 兆ドンであった。

相対取引で 6148 万株、2.6 兆ドンが取り引きされた。ビンコムリテール (VRE) は 2600 万株、9213 億ドン、FLC ファロス建設 (ROS) は 655 万株が取引された。ビンググループ (VIC) は 536 万株、6381 億ドンが取り引きされた。

VN30 指数の中で、17 銘柄が上昇し 8 銘柄が下落した。VIC は 3.39%上昇、BVH は 5.83%上昇し 79,900 ドンで取引を終えた。ホアファットグループ (HPG) も 5.43%上昇し 23,300 ドンで取引を終えた。

多くの銀行株も上昇して取引を終えたが、1%前後のわずかな上昇にとどまった。

ROS が最も出来高が多かった銘柄で 1533 万株が取引された。

バオベト証券によると、VN 指数は反発が期待されるが、外国人投資家が売り越しの状況で市場の見通しはそれほど明るくはなっていないとのことだった。

ベトドラゴン証券によると、上昇にもかかわらず、VN 指数が調整に入るリスクは依然として高い。市場の物色も狭まっており、投資家は株式への投資比率を安全なレベルまで下げ、指数はサポートゾーンに近づくのを待つべきであるとのことだった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.01 ポイント上昇し 102.9 ポイントで取引を終えた。出来高は 2120 万株で、売買代金は 3000 億ドン、それぞれ 23.66%、15.73%下落した。

相対取引では、445 万株が取引され、代金にして 348 億ドンであった。

ビコストーン (VCS) は 0.81%下落し 85,500 ドンで終えたがその他の大型株は上昇した。

アジアコマーシャル銀行（ACB）は 1.86%上昇し、22,000 ドンで取引を終え、指数の上昇に大きく寄与した。CEO グループ（CEO）も 2%ほど上昇し 10400 ドン、DGC も 1.95%上昇し 31,400 ドンで取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。